

28 健第 1386 号
平成 28 年 5 月 20 日

一般社団法人福島県医師会長
一般社団法人福島県病院協会会長
公益社団法人福島県看護協会会長
公益財団法人福島県診療放射線技師会長
様

福島県保健福祉部長
(公印省略)

平成 28 年度結核予防技術者地区別講習会の開催について (依頼)

本県の結核対策の推進については、日ごろより御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

このことについて、別添実施要領のとおり開催いたしますので、貴会員に対して周知願います。

なお、感染症指定医療機関 (結核病床を有する医療機関を含む)、結核接触者健康診断委託医療機関には、各保健福祉事務所から通知しておりますことを申し添えます。

記

- 1 申込み様式
別紙様式 1 「平成 28 年度結核予防技術者地区別講習会」参加申込書
- 2 申込先
管轄保健福祉事務所及び中核市保健所
- 3 申し込み方法

F A X

名称	F A X 番号
県北保健福祉事務所	0 2 4 - 5 3 4 - 4 1 6 2
県中保健福祉事務所	0 2 4 8 - 7 5 - 7 8 2 5
県南保健福祉事務所	0 2 4 8 - 2 3 - 1 2 5 2
会津保健福祉事務所	0 2 4 2 - 2 9 - 5 5 1 3
南会津保健福祉事務所	0 2 4 1 - 6 3 - 0 3 1 0
相双保健福祉事務所	0 2 4 4 - 2 6 - 1 3 3 2
郡山市保健所	0 2 4 - 9 3 4 - 2 9 6 0
いわき市保健所	0 2 4 6 - 2 7 - 8 6 0 7

4 申込期限

平成28年6月8日（水）

5 その他

(1) 受講により下記の単位が取得可能です。

①結核病学会「結核・抗酸菌症認定医・指導医」

- ・医師
- ・更新時必要ポイント（新規には適用なし）

②結核病学会「抗酸菌症エキスパート」

- ・放射線技師、保健師、看護師
- ・新規、更新時必要ポイント

③日本呼吸器学会「呼吸器専門医研修単位」

- ・医師
- ・更新時必要単位 2単位

④日本医師会生涯教育制度【三科別講義（医師講義）受講時のみ】

- ・医師
- ・2単位（感染対策1単位・予防と保健1単位）

(2) 本県での開催について

- ・本研修会が、本県で開催されるのは、平成22年度以来となります。
- ・業務の都合上、全ての講義に出席することが難しい場合は、三科別講義だけでもぜひ御出席ください。

(3) 交通手段について

会場周辺の有料駐車場を御利用いただくか、公共交通機関にてお越しください。

【事務担当】

福島県保健福祉部健康増進課 保健技師 佐藤明絵

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

電話：024-521-7238

E-mail：kansen@pref.fukushima.lg.jp

平成 28 年度結核予防技術者地区別講習会(東北ブロック)実施要領

1 開催目的

結核予防事業に従事している技術者に対する結核対策に必要な最新の知識と技術の修得の機会の提供及び新しい施策の周知を図ることを目的に開催する。

2 開催月日

平成 28 年 7 月 7 日 (木) ～ 7 月 8 日 (金)

3 開催場所

コラッセふくしま 4 階

住所：〒960-8053 福島県福島市三河南町 1 番 20 号

電話：024-525-4089 地図：<http://www.corasse.com/access>

4 日程及び内容

別紙のとおり

5 受講対象者

- (1) 東北各県、政令市、中核市の保健所及び市町村等に勤務する医師、診療放射線技師、保健師、看護師、その他の者
- (2) 感染症診査協議会委員、結核病床及びモデル病床を有する医療機関並びに接触者健康診断等を受託する医療機関に勤務する医師、看護師、その他の者
- (3) 結核対策に関心のある医師、診療放射線技師、保健師、看護師、その他公衆衛生関係の教育機関の職員等
- (4) その他の者（高齢者施設の職員等）

6 受講料

無料

7 事務局

福島県 保健福祉部 健康増進課

住所：〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16

電話：024-521-7238 FAX：024-521-2191

E-mail：kansen@pref.fukushima.lg.jp

8 その他

- (1) 会場の駐車場は有料となりますので、御注意ください。
- (2) 昼食は会場内や周辺にレストラン等がございますので御利用ください。

平成 28 年度結核予防技術者地区別講習会(東北ブロック)プログラム

日時：平成 28 年 7 月 7 日(木)～7 月 8 日(金)

場所：コラッセふくしま 4 階

開催日	時間	会場	内容
7 月 7 日 (木)	9:15～ 9:45	ロビー	受付
	9:45～ 9:50	A 会場	■開会 あいさつ 福島県保健福祉部長
	9:50～11:50 (120 分)	A 会場	■合同講義(前編) 「結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策」 結核予防会結核研究所 対策支援部 企画・医学科長 太田 正樹氏
	休憩 70 分		
	13:00～14:00 (60 分)	A 会場	■合同講義(厚生労働省) 「最近の結核対策の動向と今後について」 厚生労働省 健康局 結核感染症課 課長補佐 島田 秀和氏
	14:10～15:40 (90 分)	A 会場	■結核対策特別促進事業の報告・評価 (1)「高齢者の結核対策について」 福島県県中保健福祉事務所 生活衛生部 医療薬事課 保健技師 湯田 智仁氏 (2)「外国人結核患者等に対するサポート事業について」 仙台市健康福祉局 保健所 健康安全課 感染症対策係 主任 石垣 浩子氏 (3)「多職種連携による DOTS 推進の取組～薬局との連携;新たな段階～」 千葉県松戸健康福祉センター 疾病対策課 主任保健師 高谷 千絵氏
	15:45～17:15 (90 分)	B 会場	□結核行政担当者会議 (県・市・県内保健所・本庁担当者のみ出席) 助言：厚生労働省、公益財団法人結核予防会結核研究所
18:30～20:30 (120 分)	A 会場	■三科別講義(医師講義) *医師以外も受講可能 「結核診療—最近の動き—」 結核予防会複十字病院 診療主幹(兼)結核研究所 企画主幹 吉山 崇氏	
7 月 8 日 (金)	9:00～9:30	ロビー	受付
	9:30～11:30 (120 分)	A 会場	■合同講義(後編) 「結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策」 結核予防会結核研究所 対策支援部 企画・医学科長 太田 正樹氏
	休憩 90 分		
	13:00～15:30 (150 分)	C 会場	■三科別講義(診療放射線技師講義) *診療放射線技師以外も受講可能 「低まん延化に向けた対策のポイント・医療被ばくの対応」 結核予防会結核研究所 対策支援部 放射線学科 科長 星野 豊氏
	A 会場	■三科別講義(保健師・看護師講義) *保健師・看護師以外も受講可能 「結核のない世界をめざして～患者に寄り添う総合的なケアをめざして～」 結核予防会結核研究所 対策支援部 保健看護学科 科長代理 浦川 美奈子氏	

○合同講義（結核研究所）

前編：平成 28 年 7 月 7 日（木）9:50～11:50

後編：平成 28 年 7 月 8 日（金）9:30～11:30

テーマ：「結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策」

講義の目的：

平成 26 年における新登録結核患者は 19,615 人（結核罹患率人口 10 万人対 15.4）と、初めて 2 万人を切りました。一方、70 歳以上の患者は全結核患者の 58.2%となり、結核患者の中での高齢化がますます進んでいます。この他、日本在住の外国人における結核の増加など、新たな問題も進行しています。

これに対し、平成 27 年度には厚生科学審議会結核部会において結核に関する特定感染症予防指針の改定に向けた議論や結核医療の基準の見直しが行われ、ストップ結核ジャパンアクションプランで目指している 2020 年の結核罹患率の低まん延化に向け、新たに日本における結核対策の方向性が示されました。

平成 28 年度は、結核対策技術者に必要な結核対策の基本や最新の疫学状況に加え、ここ数年の新たな結核対策の現状をご紹介します。低まん延化に向けた対策について課題を共有していきます。

講義内容：

1. 結核の基礎知識
2. 結核の疫学状況
3. 外国人の結核
4. 航空機内における結核患者との接触に係る接触者健診の実施状況
5. 「結核医療の基準」の見直し-2014 年
6. デラマニドの使用について
7. 潜在性結核感染症治療指針及び IGRA の考え方
8. 医療提供の課題
9. 地域連携クリニカルパスを用いた結核の地域医療連携のための指針について
10. 病原体サーベイランスについて
11. BCG について

○合同講義（厚生労働省）

平成 28 年 7 月 7 日（木）13:00～14:00

テーマ：「最近の結核対策の動向と今後について」

講義内容：

結核に関する特定感染症予防指針について、厚生科学審議会結核部会における審議を踏まえ、改正する予定です。現行の結核対策及び指針改正その他結核関係施策の動向について、概説します。

○三科別講義（医師講義） *医師以外の方も受講可能です
平成 28 年 7 月 7 日 (木) 18:30～20:30

テーマ:「結核診療－最近の動き－」

講義の目的：

デラマニドの多剤耐性肺結核への適応承認と「結核医療の基準」への収載、レボフロキサシンの結核症への適応承認、潜在性結核感染症の治療の積極的推進（結核に関する特定感染症予防指針、潜在性結核感染症治療指針）など、結核の治療に関して新しい動きが話題になっています。「結核医療の基準」の改正における変更点や追加点等を含め、最新の知見を紹介し、結核診療への理解を深めていただきます。

講義内容：

- ・ 結核の診断および治療の基本
- ・ 「結核医療の基準」の改正
- ・ 潜在性結核感染症治療指針
- ・ 結核診療における抗酸菌検査の役割
- ・ 新しい検査法、治療薬
- ・ 結核院内（施設内）感染対策の手引き
- ・ 診断、治療が難しかった事例の提示

*本講義は、日本医師会生涯教育制度に2単位（感染対策1単位、予防と保健1単位）の認定を受けております。

○三科別講義（診療放射線技師講義）

平成 28 年 7 月 8 日(金)13:00～15:30

テーマ:「低まん延化に向けた対策のポイント・医療被ばくの対応」

講義の目的①:「低まん延化に向けた対策のポイント」

病院や検診機関、本庁や保健所で働く診療放射線技師（以下 技師）を主な対象とし、結核および結核対策の基礎的な内容を踏まえながら、2020 年の低まん延化に向けた結核対策のポイントについて講義します。特に、エックス線検査に関連した内容に焦点を当て、効率的な患者発見や接触者健診の考え方、高齢者施設での早期発見対策について判りやすく解説します。また、保健所で結核対策を担っている技師に向けて、IGRA や VNTR 検査、日本版 DOTS などの最新情報も取り上げながら、実務に即応した内容をお届けします。

講義の目的②:「医療被ばくの対応」

結核対策では、臨床診断や定期健診、接触者健診においてエックス線検査が重用されています。しかし、震災の影響で放射線被ばくに対する社会的関心が高まり、医療被ばくに対して不安を感じている被検者への正確な情報の提供が求められています。講義では、放射線防護の基礎知識を確認しながら、医療被ばくのリスクコミュニケーション手法について演習を行います。さらに、接触者健診で用いられるCT検査の被ばく線量の診断参考レベルや測定法について解説します。医療機関の技師にも業務の中で活かしていただける内容です。

講義内容:

- ・結核症の「感染」「発病」
- ・効果的な患者発見対策
- ・接触者健診の考え方
- ・高齢者施設での早期発見対策
- ・IGRA&VNTR 検査
- ・日本版 DOTS 戦略
- ・放射線防護の基礎知識
- ・医療被ばくの対応
- ・リスクコミュニケーション手法
- ・診断参考レベル (DRLs2015)
- ・CT検査における被ばく測定

主な対象:診療放射線技師

- *本庁・保健所・病院・診療所・結核予防会支部・検診機関に所属している方
- *事務職員・保健師・看護師・臨床検査技師など、他の職種の方の受講も可能です。

参加対象者への呼びかけ:

一般の医療機関に勤務する様々な職種の方にも有用な内容を含んでいるため、ブロック内の病院や検診機関からの積極的な参加をお待ちしています。

○三科別講義（保健師・看護師講義）

平成 28 年 7 月 8 日(金)13:00～15:30

*保健師・看護師以外の方も受講可能です

テーマ:「結核のない世界をめざして～患者に寄り添う総合的なケアをめざして～」

講義の目的:

低まん延化に向けて、確実な治療成功を目標に、結核専門病院との連携に加えて高齢者施設、一般医療機関外来、薬局、職場等との多様な連携による服薬支援が必要とされます。

そして、さらに質の高い服薬支援を行うためには、患者を中心とした総合的なケアが求められています。

本年度は、結核に関する特定感染症予防指針の見直しが行われる節目の年であり、地域包括ケアの中に、結核の早期発見・発病予防・確実な治療の重要性について普及啓発できるよう最新の取り組みを紹介し、知識を深めることを目的とします。

講義内容:

1. 結核の最新情報と基礎知識
-看護職として必要な結核の基礎知識
2. 医療・保健・福祉との多様な連携
 - 1) 早期発見（高齢者施設、ハイリスク者など）
 - 2) 治療の徹底（LTBI 含む）
 - 患者教育
 - 服薬支援(DOTS)
 - DOTS カンファレンス・コホート検討会等の連携
 - 服薬支援者の役割、支援が困難な高齢者や外国人への対応
 - 3) 地域 DOTS を円滑に進めるための指針
 - 4) DOTS 実施率、服薬支援の評価
 - 5) 結核患者の禁煙指導マニュアル（案）
3. 院内施設内感染防止対策
 - 刑事施設・高齢者施設等の対策
 - 感染管理認定看護師との連携
 - 抗酸菌エキスパート制度の紹介
4. 資料添付（高齢者施設職員向け結核ハンドブックの紹介）

平成28年度結核予防技術者地区別講習会(東北ブロック)参加申込書

所 属

取りまとめ担当者

TEL:

FAX:

E-mail:

*参加を希望する講習会等の欄に○印を記入願います。

*職種は、医師、保健師、看護師、診療放射線技師、施設職員、事務職員、その他の区分で記入願います。

*記入欄が足りない場合は適宜追加をお願い致します。

No	職 種	氏 名	7月7日(木)					7月8日(金)			
			9:50 ～ 11:50	13:00 ～ 14:00	14:10 ～ 15:40	15:45 ～ 17:15	18:30 ～ 20:30	9:30 ～ 11:30	13:00～15:00		
			合同講義 (前編)	合同講義 厚生労働省	特対事業 報告評価	結核行政 担当者 会議	三科別 医師講義	日本医師 会生涯教 育制度単 位取得希 望	合同講義 (後編)	三科別 診療賞斜 線技師講 義	三科別 保健師・ 看護師講 義
			出席者 全員	出席者 全員	出席者 全員	結核行政 担当者のみ	医師等	希望有の 場合のみ 「○」願 います	出席者 全員	保健師・ 看護師等	診療放射 線技師等
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

【申し込み先】管轄保健福祉事務所(保健所)にFAXにてお申し込みください。

保健福祉事務所(保健所)名	FAX番号
県北保健福祉事務所	024-534-4162
県中保健福祉事務所	0248-75-7825
県南保健福祉事務所	0248-23-1252
会津保健福祉事務所	0242-29-5513
南会津保健福祉事務所	0241-63-0310
相双保健福祉事務所	0244-26-1332
郡山市保健所	024-934-2960
いわき市保健所	0246-27-8607